

## ガーナでそろばんプロジェクト49号(2016年2月1日)

★★ 達成したい私の目標 そして、子どもたちの目標となるのは ★★

前号でもハマターンの事を書きましたが、この季節はサハラ砂漠からやってくる砂埃で、そろばん教室の開かれる日曜日の教室は机が真っ白く汚れています。腰をかがめながら箒で教室を掃けば室内は砂埃が立ち込めます。砂埃だけでなく、平日の学校がある時に、生徒が食べたスナックの袋やノートの切れ端などゴミで散らかっている教室をまずはきれいにするとそこからそろばん教室は始まります。

一月のそろばん教室は、はじき初めが十七日と遅くなりましたが3回開室出来ました。その中、このところ多く報告書に書いているデイビットとクレナムが休まず登室してきました。デイビットは、その中で暗算3級の検定をして見事に合格しました。検定時間は十二分、500点満点で400点以上が合格点という方法で行いました。みとり暗算140点、かけ暗算145点、わり暗算150点の合計435点で合格です。検定時間中、私の中に、もしかして合格できないのでは？そんな思いもありました。デイビットの頑張りと実力を不安に思ってしまったことに反省しました。暗算3級に合格したデイビットは、翌週から、暗算準2級の練習十二分を始めました。暗算準2級になると、桁数が増えます。かけ暗算では2ケタ×2ケタの珠算7級に該当する問題、わり暗算では2桁でわる珠算6級に該当する問題が出てきます。デイビットに手渡された問題プリントをのぞき込むギデオオン。ギデオオンが思わず声を上げました。自分が今やっている2ケタ×2ケタのかけ算があるからです。ギデオオンだって一生懸命練習すれば出来る。そうギデオオンに伝えました。暗算準2級の練習問題をやっているデイビットを見て、私の新しく達成したい目標が生まれました。デイビットを暗算準2級の検定に合格させるという目標です。

二十回分の練習プリントを終わったら検定実施を考えています。

級が上がることは、そろばんを続けて行く上でのモチベーションにもなり、また検定に合格すると参考書がご褒美で貰えます。デイビットに参考書を手にしてほしい。こうしたい思いが“暗算準2級に合格させる”という目標になりました。期限もあります。今年の高校受験は6月です。中学3年生のデイビットがそろばん教室に通ってくるのもこの辺りまででしょう。珠算3級の練習を進めるとともに、この暗算の練習を強化してやっていきたい。そう思うばかりです。

現在、中学3年生のデイビットとクレナム、2月の開室も休まずに来てほしい。この二人にはまだ伝えていませんが、あと数回の登室で、デイビットは175回の皆勤賞、クレナムは150回の皆勤賞となります。頑張ってきてほしい。教室に通ってくるほかの子どもたちにとって二人は目標でもあります。頑張ったから得られる喜びを子どもから子どもへと伝え続けて欲しいなと思います。



協賛

トモエそろばん様